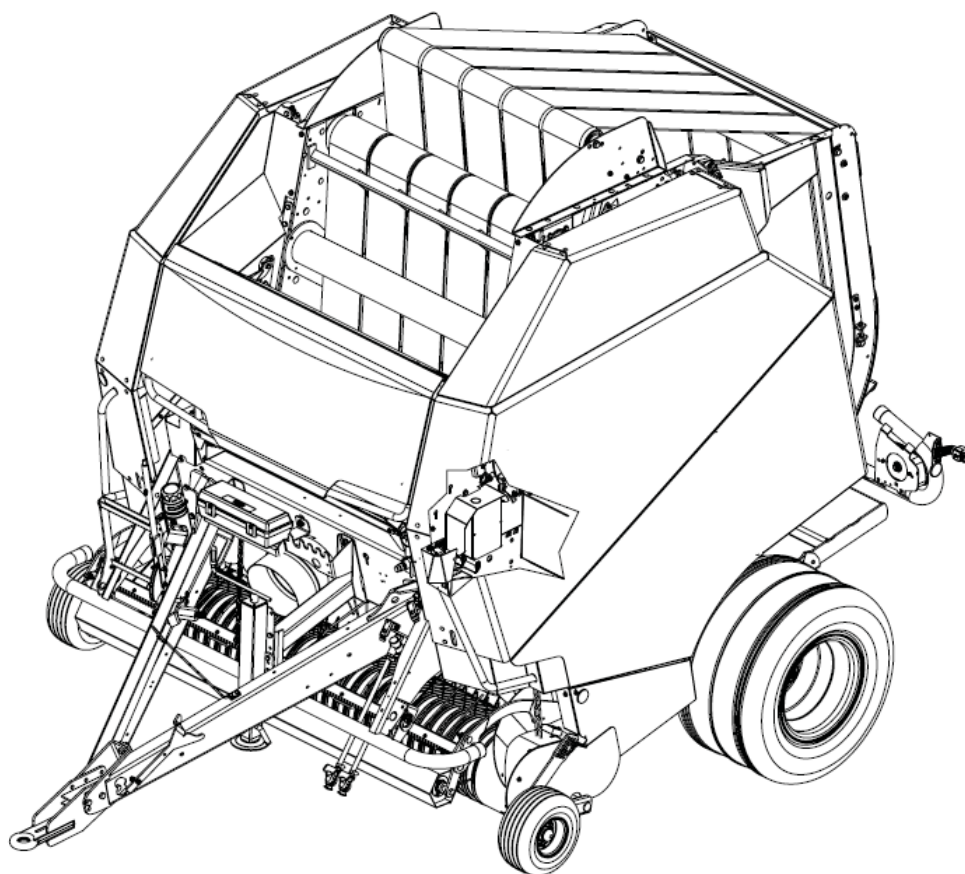




ロールベラー VB3155/3185



取扱説明書

安全に正しくお使いいただくために、本取扱説明書をご使用前に必ずお読みください。

本取扱説明書はいつまでも大切に保管してください。

はじめに

この度は本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

本取扱説明書は、製品の正しい取り扱い方法、注意事項について説明しています。ご使用前に必ず本取扱説明書を熟読し十分理解された上で作業機を正しくお取扱頂き安全な作業を行うようにしてください。

お読みになった後は必ず大切に保管頂き、作業機使用中に不明な点があった場合には取り出してお読みください。なお、製品の仕様変更などにより、お買い上げの製品と本取扱説明書の内容が一致しない場合がありますので、ご了承ください。

安全第一

本取扱説明書に記載した注意事項や作業機に貼られた警告ラベルは、人身事故の危険性が考えられる重要な項目です。ご使用前に良く読み、必ず守ってください。

注意表示について

本取扱説明書では、特に重要と考えられる取り扱い上の注意事項について次のように表示しています。



注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う恐れのあるものを示しています。



注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険性があるものを示しています。



注意事項を守らないと、怪我を負う恐れのある物を示しています。



注意事項を守らないと、作業機の損傷や故障の恐れのあるものを示しています。

安全に作業を行うために

本製品をご使用になる前に、本取扱説明書をよく読み理解した上で安全な作業を行ってください。安全に作業を行うために守って頂きたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文の中で「警告サイン」として説明の都度記載しています。

一般注意事項



取扱説明書を読む

共同作業や他人に作業機を貸す場合は、使用者全員が取扱説明書を熟読し、理解した上で作業機を使用するようにしてください。死亡や重大な傷害事故、作業機の破損の原因となります。



作業に適した服装をする

袖口、襟口がしっかりとした作業着を着用してください。回転部に巻き込まれたり、作業機に引っかかったりする恐れがあります。死亡や重大な傷害事故の原因となります。



点検・整備を行う

作業機の使用前後には必ず点検・整備を行ってください。ボルト/ナットの緩み、作業機の損傷などを確認し、まし締め及び部品交換や修理を行ってください。



作業機の改造をしない

本作業機の改造を行わないでください。純正のアタッチメントパーツ以外の取り付けを行わないでください。傷害事故の原因になるだけでなく、クレームの対象外となります。



作業機を他の目的で使用しない

作業機はそれぞれの作業用途に合わせて製造されています。作業用途目的以外の作業では使用しないでください。作業機の破損の原因となります。

作業時の注意事項



トラクターへの着脱時の注意事項



ナイフ取り付けボルト/ナットの点検

ボルト・ナットの緩みがないか点検し、所定のトルクで締めてください。作業中に部品が外れて、死亡や重大な傷害事故や周囲の器物破損の原因となります。

停止、安定した状態で点検/整備を行う

作業機が安定停止した状態で置かれていることを確認した後、点検/整備を行ってください。不安定な状態や作業機が停止していない場合は作業機が動いたりして傷害事故の原因となります。

安全カバーの点検

安全カバー、PTO シャフトカバーなど全てのカバー類が装着されているか確認を行ってください。カバーの外れ、破損、不完全な取り付けは、死亡や重大な傷害事故の原因となります。

油圧回路の点検

油圧ホース、カプラー、シリンダーが汚れていたり、破損していないか点検を行ってください。油圧ホースやシリンダーが破損していると傷害事故の原因となります。

人（子供）を近づけない

作業機の着脱は基本的には一人で行い、さらに人（特に子供）には十分注意し周囲に近づけないようにしてください。接触や挟まれたりして、重大な傷害事故の原因となります。

作業機の着脱を行う際はトラクターのエンジンを停止させる

作業機の着脱を行う際はトラクターの PTO 駆動を切り、エンジンを停止し、エンジンキーを外してから行ってください。トラクターや PTO が急に動き出し、回転部に巻き込まれたり、トラクターや作業機との接触などにより重大な傷害事故の原因となります。

トラクターと作業機の間には絶対に立たない

トラクターを移動させて作業機の着脱を行う場合は、絶対にトラクターと作業機の間には立たないでください。接触や挟まれて、死亡や重大な傷害事故の原因となります。



PTO シャフトに近づかない

作業機が回転中は絶対に PTO シャフトに近づかないでください。衣服や手、毛髪などが巻きこまれて死亡や重大な傷害事故の原因となります。



傾斜地での旋回を行わない

傾斜地での旋回を行わないでください。トラクターが転等し重大な傷害事故の原因となります。

作業終了後・格納時の注意事項



平坦な場所に格納する

作業機を格納する場合は、人が近づかないような場所であつ、平坦で安定した場所に格納してください。不安定な場合、転等して死亡や傷害事故、作業機の破損の原因となります。



作業機の上に乗らない

作業機の上には絶対に乗らないでください。特に子供が上に乗って遊ばないように注意してください。転倒して傷害事故の原因となります。

コントロールボックス : VT30



電源ボタン



決定ボタン



ホームボタン



機能ボタン表示切替

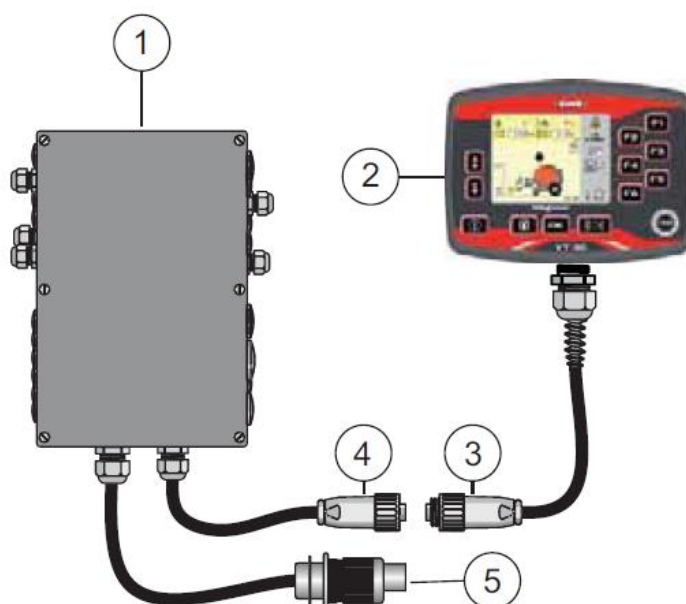


音量変更ボタン

F1～F6 : 各種機能ボタン

画面に表示されている機能と連動しています。

機能ボタン表示切替を押すことで、機能を切り替えることができます。



①ブラックボックス

②VT30 コントロールボックス

③接続コネクタ : コントローラー側

④接続コネクタ : ブラックボックス側

⑤電源コネクタ

⑤のコネクタは同梱の電源ケーブルに接続してください。



電源 ON ボタン

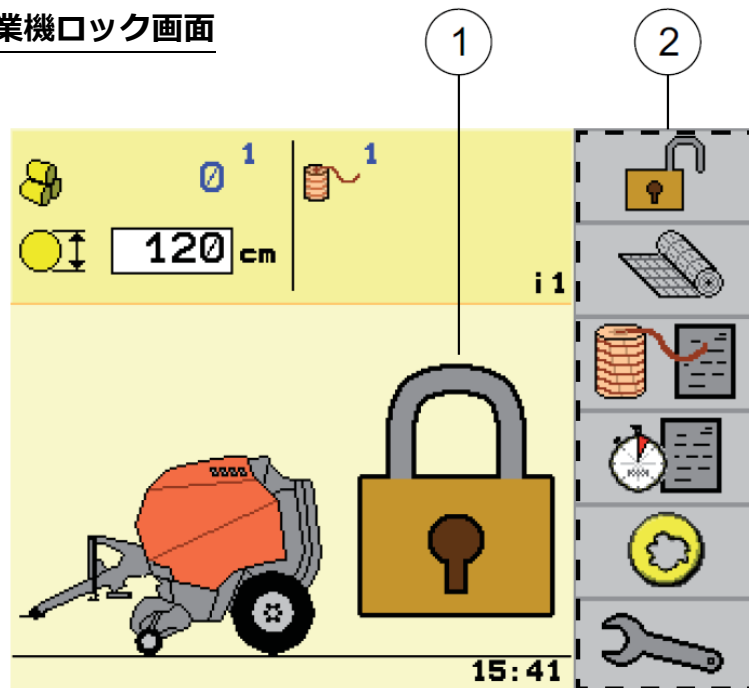


決定ボタン



電源 OFF ボタン(電源 ON ボタンと同じ)長尾氏することで電源を OFF にすることができます。

作業機ロック画面



①のアイコンが表示されているとき、作業機はロック状態にあります。

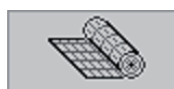
②のボタンを押してロックを解除して作業画面にすることができます。



作業機ロック解除



設定画面へ進む



ネット結束へ切り替える



トワインプログラムへ進む



トワイン結束へ切り替える



ベールカウンター画面へ進む



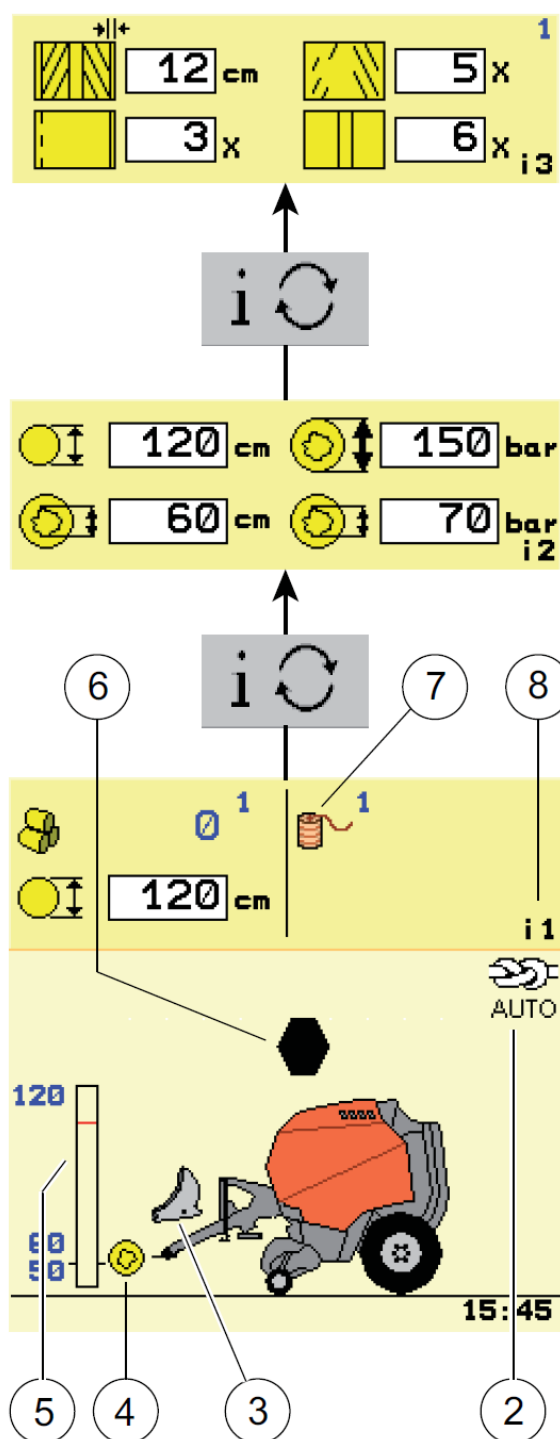
ネット結束へ切り替える



ベール径/梱包圧設定

左図の 2 つのボタンを押すことで結束方法を切り替えることができます。

作業画面(トワインプログラム選択時)

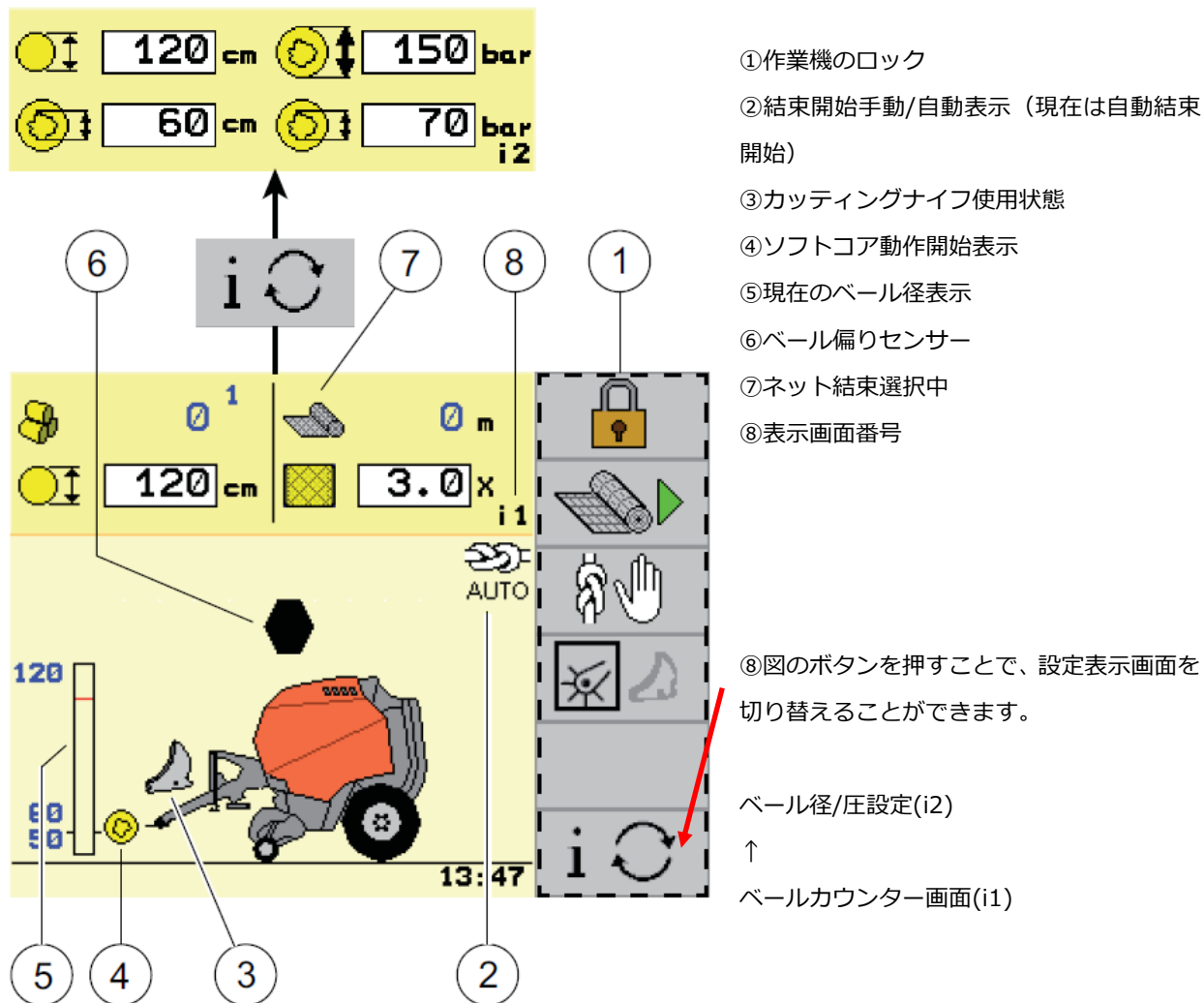


- ①作業機のロック
- ②結束開始手動/自動表示（現在は自動結束開始）
- ③カッティングナイフ使用状態
- ④ソフトコア動作開始表示
- ⑤現在のボール径表示
- ⑥ボール偏りセンサー
- ⑦トワイン結束選択中
- ⑧表示画面番号

⑧図のボタンを押すことで、設定表示画面を切り替えることができます。

トワインプログラム(i3)
 [トワインプログラム選択時のみ]
 ↑
 ベール径/圧設定(i2)
 ↑
 ベールカウンター画面(i1)

作業画面(ネットプログラム選択時)

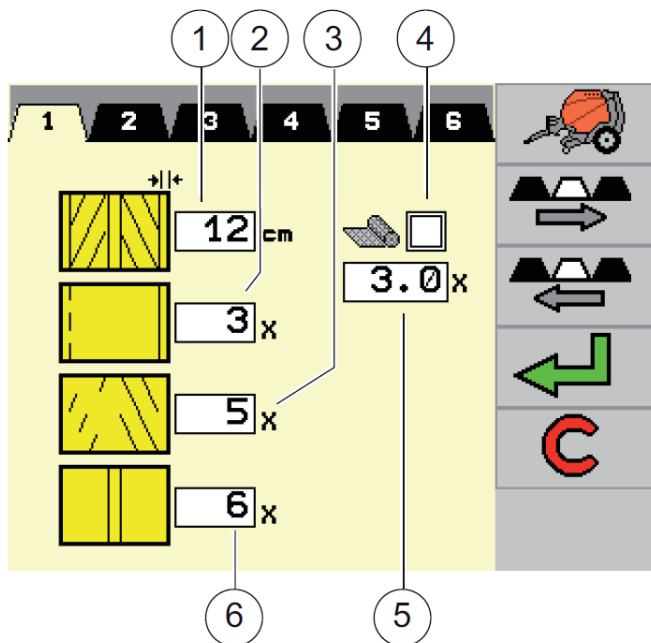


	作業機ロック		ピックアップ/カッティングナイフ 操作切替(油圧)
	手動結束スタート		使用ネット距離ゼロ戻し
	結束方法手動切替		結束方法"手動"へ切替
	ピックアップ操作(油圧)		結束方法"自動"へ切替
	設定表示画面切替		手動ネットアクチュエーター伸縮

トワインプログラム設定



トワインプログラム選択画面に進むことができます。



トワインプログラム

1-6のプログラムを設定できます。（6は亜麻専用の為使用しません）

- ①トワインの両端の位置、例）端から12cmの箇所から巻き始める
- ②両端の巻き数、例）3回巻き
- ③中間の巻き数、例）5回巻き
- ④ネット+トワイン同時使用（通常表示されません）
- ⑤ネット+トワイン同時使用時のネット巻き数
- ⑥仕上げの巻き数、例）6回巻き



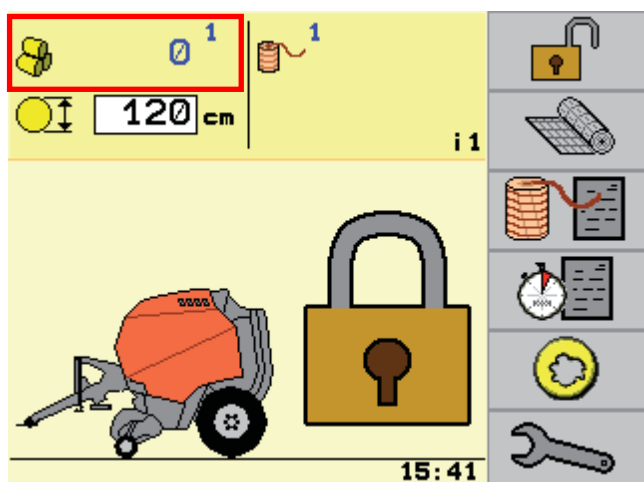
作業画面に戻る

プログラム選択ボタン：左右

決定ボタン（設定を反映して戻る）

キャンセル（設定を反映せずに戻る）

ベールカウンター

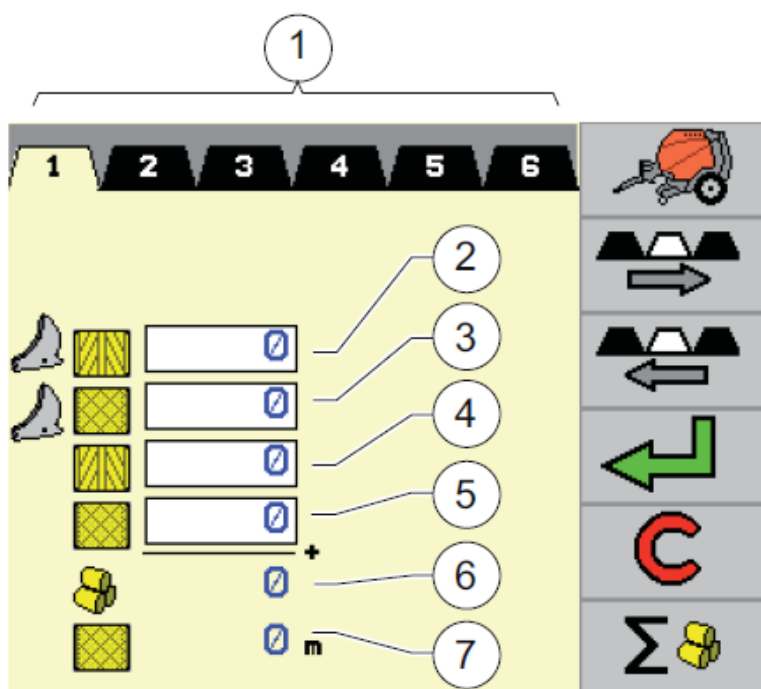


作業機画面では実作業のベール数を確認することができます。（左図では0個）本機は40箇所（フィールド）の作業履歴をメモリーすることができます。

1-40のフィールドナンバーを表示します（左図では1番のフィールドを表示）



作業機ロック画面より左図のボタンを押すことで各フィールドのベールカウンターを表示できます。



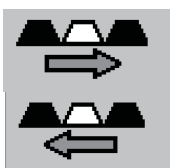
- ①圃場番号
- ②カッティング+トワイン結束ベール数
- ③カッティング+ネット結束ベール数
- ④トワイン結束ベール数
- ⑤ネット結束ベール数
- ⑥総ベール柵整数
- ⑦ネット使用距離



作業機画面へ戻る



決定



圃場番号送り/戻りボタン



ベールカウンターゼロ戻し

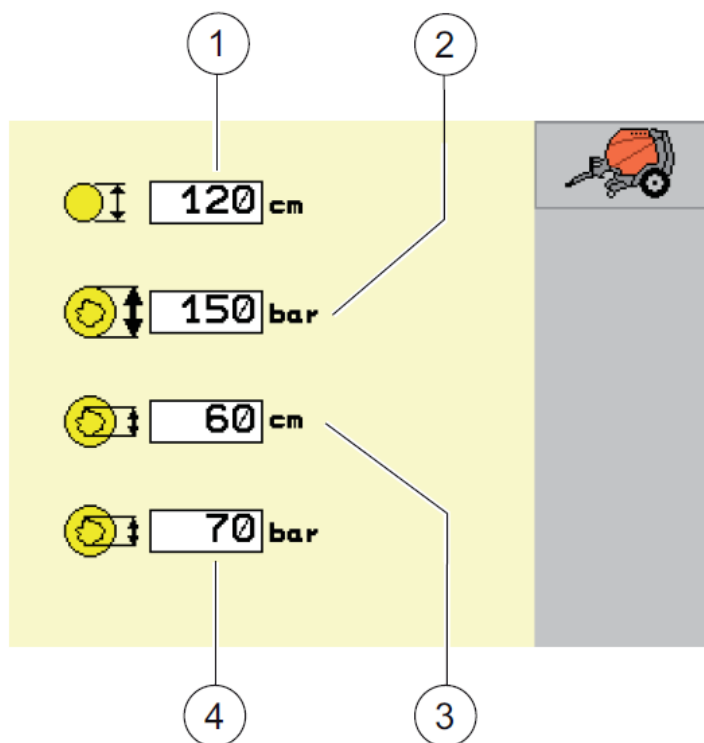


総計/累計ベールカウンターへ進む

ベール径/梱包圧の設定



作業画面からベール径設定ボタンを押します



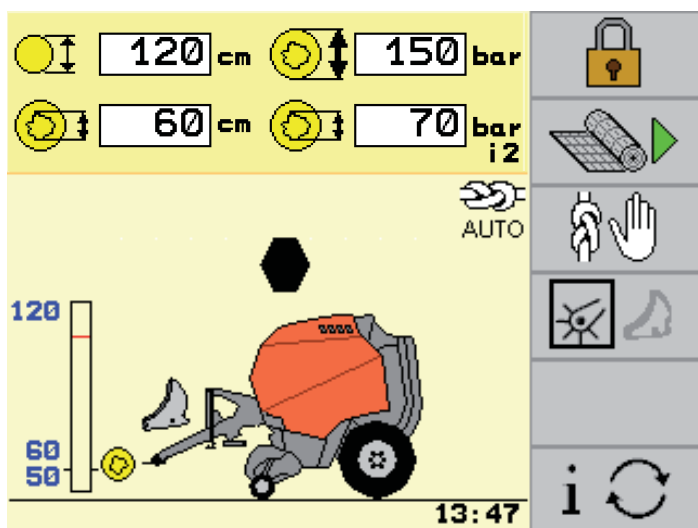
①ベール径

②ベールの外圧

③ベール内径

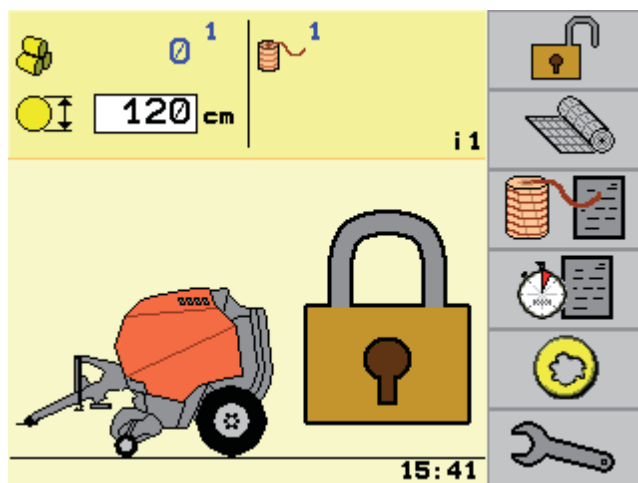
④ベールの内圧

※注意：ベールの梱包圧が低すぎると、ゲートが開きエラーが表示される恐れがあります。



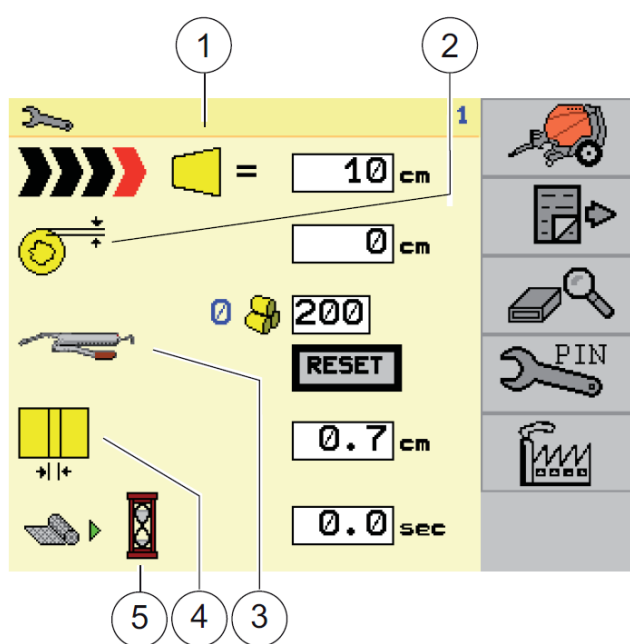
機能切替画面より、作業画面からでも変更することができます。

設定画面



図のボタンから設定画面へ進む
ことができます。

ユーザーメニュー1



- ①ベール偏りセンサーの感度調整
- ②ベール直径の補正
- ③グリスアラーム
- ④両トワイン中央部の距離調整
- ⑤ネットのタイミング調整

①ベール偏りセンサーの感度調整

ベール中央部での両トワイン距離を調整します。数値が大きいほど中央部の両トワインの距離は離れます。

工場出荷：0.7cm

②ベール直径の補正

設定したベール径と実際のベール径に差がある場合、 ± 10 cm の範囲で補正が可能です。

③グリスアラーム

作成したベール数によってグリスアラームがなります。RESET を押すことで現在の個数を 0 に戻すことができます。

工場出荷設定：200個

④両トワイン中央部の距離調整

ベール中央部での両トワイン距離を調整します。数値が大きいほど中央部の両トワインの距離は離れます。

工場出荷：0.7cm

⑤ネットのタイミング調整

ネットを自動モードで使用する際に、設定ベール径に達した後、何秒後にネットを挿入するかの設定ができます。

数値を大きくするとネットの挿入より先に「STOP」サインが作業画面に表示されます

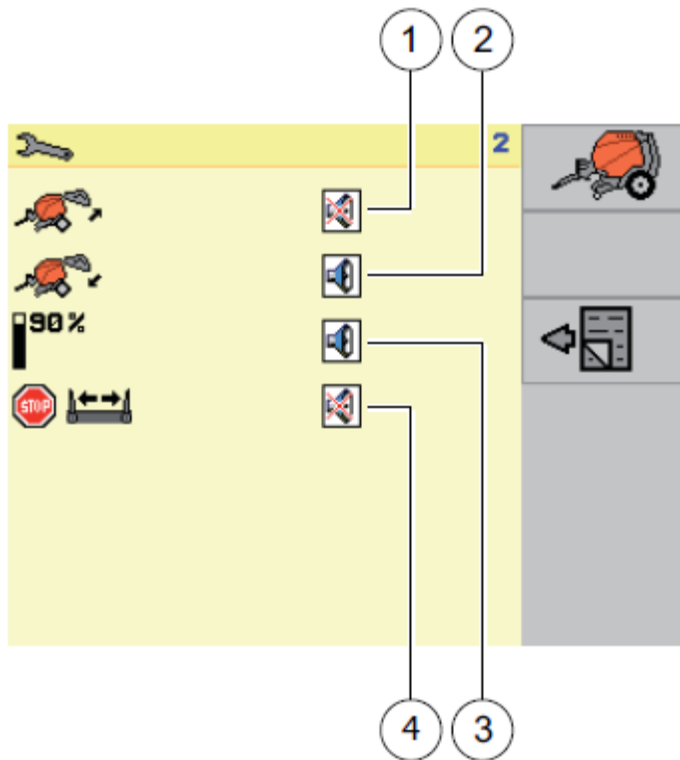
工場出荷：0.5 秒

各種設定方法

設定を変更したい数字をタッチすると入力画面になりますので、希望の数値を入力してOKを押してください

重要！！ 本機はベール直径の数値を基に最適なフィルム巻きを自動的に算出します。設定値と実際のベール径に大きな差がある場合は、フィルム巻きの精度に影響する場合があります。定期的に設定値とベール実際径の確認を行ってください、必要に応じてベール直径の補正を行ってください

ユーザーメニュー 2



- ①ゲートオープン時のアラームの有無
- ②ゲートクローズ時のアラームの有無
- ③ボール径 90%時のアラームの有無
- ④トワイン結束時のアラームの有無



札幌営業所／〒066-0077 北海道千歳市上長都1121番地2
帯広営業所／〒082-0005 北海道河西郡芽室町東芽室基線19-1
東北営業所／〒028-3621 岩手県紫波郡矢巾町広宮沢10-520-11
関東営業所／〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村泉崎第一工業団地
九州営業所／〒861-2236 熊本県上益城郡益城町大字広崎1586-8

TEL 0123-26-2241 FAX 0123-26-2230
TEL 0155-62-6401 FAX 0155-62-6403
TEL 019-614-9520 FAX 019-614-9522
TEL 0248-53-4121 FAX 0248-53-4123
TEL 096-237-7766 FAX 096-237-7767